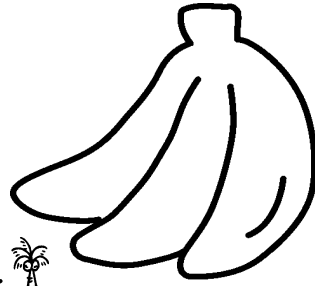


# ばななだより

草笛学園 2026年 5月号



5月に入りましたね！暖かくなってきて子ども達も外で遊ぶ時は帽子をかぶり、たくさんの汗をかいていますね！また、虫も出てきたり、きれいなお花も咲いていたり子ども達にとっては毎日新しい発見や楽しいことが起きていると感じます！

5月は暑い日が多くなるのでこまめな水分補給をして熱中症には気を付けて過ごしてくださいね♪



## 子どもは自然の中で育つ

テレビ、ゲーム、スマホ、パソコンなどに代表されるバーチャルな世界が子どもを取りまくようになって、そのことのもたらす弊害がさまざまに語られています。乳幼児期の子どもたちは、五感全体を働かせて、周囲の世界を豊かに具体的に、そしてまるごととらえていきます。実際に、自分の力で外の自然や周囲の人に働きかけ、自分のからだや手先や感覚や心でぶつかっていくことで、自分を育て、外の世界を豊かに深く認識していくための土台を育てていきます。

しかし、五感全体だけではなく、ある個別の感覚だけを働かせてとらえられた世界は、きわめて不安感であり、それはときとして、子どもの心に不安感を呼び起こします。安心して新しい世界に挑戦していくことを難しくすることがあります。自然が子どもをたくましくすると言われてきたのは、狭い意味で身体を鍛えるからだけではないのでしょうか。自然は、五感全体を働かせることを求めます。五感全体を働かせて、外の世界と交渉していくことによって、自分の存在感を確かなものにし、安心して外の世界に立ち向かえる土台を築いていくように思います。

自然には変化がいっぱいです。固定遊具で身体の使い方を育てることもできますが、変化が多く、デコボコした自然の方が、しなやかさやたくましさを育てま

す。大きな木が1本あるだけで、子どもたちは絵本の世界と結びつけた想像力の世界を広げます。そして、ときとして、1人の力だけではどうすることもできない自然の威力を知ったときに、真に人が手をつなぎあっていくことの意味を学んでいくのではないのでしょうか。

『シリーズ◎子どもと保育 4歳児』 秋葉英則／白石恵理子著

## ◎6月のばなな教室のお知らせ◎

ばなな①：6月4日（木）13：00～

活動・・・『山登り』

持ちもの・・・動きやすい服装、帽子、水筒

ばなな②：6月18日（木）13：00～

活動・・・『しっぽとり』

持ちもの・・・動きやすい服装、水筒、シューズ

### 【参加される皆様へ】 ～ご協力をお願いします～

- ・お休みをされる場合は、学園までご連絡ください
- ・参加費は100円です。おつりのいらぬようご注意ください
- ・トラブルによるけが防止のため、爪は短く切ってきてください。
- ・水分補給のため、お茶を用意して下さい（ジュース類は控えてください）

